

令和7年香美市議会定例会3月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
<p>4番 西村 剛治 一問一答 (答弁80分うち質問45分)</p>	<p>1. 香美市の大規模風力発電計画について</p>	<p>③ 事業本体の進捗状況や複数課が取り扱う情報を一元的に集約するため、対応窓口一本化の検討が必要である。今後、大規模開発が計画された場合には、対策班をつくるべきと考えるが、見解は。</p> <p>④ 再エネ関連の大規模事業計画が日本各地で急速に増加し、各自治体は環境アセスメントに関連する意見書の提出や、自治体としての賛否の判断が求められる機会が増えている。一方で、計画の変更や中止が多く発生し、災害発生時の山体崩壊や、揺れで破壊された施設復旧の困難さなども新たな問題としてクローズアップされ、それに伴い、自治体の判断に対する責任の重さがより注目されるようになってきている。この流れを受け、近年、自治体の自然環境に対する基本姿勢や判断指針、検討手段などを明確にした、環境基本条例や再エネ開発規制条例を制定する自治体が増えている。香美市にも、豊かな森林環境を守り保全していく決意を明記した、香美市環境基本条例や再エネ開発に関する条例を作るべきと考えるが、市の見解は。</p> <p>⑤ 一定規模以上の大規模開発計画に対しては、自然負荷に対する正しい知識と多角的な視点を持った意見を得ることが重要である。香美市の風力発電計画に対し、専門的な知見を得るため、香美市環境審議会条例に定められている香美市環境審議会を招集し、オープンな意見交換を行うのが適切と考える。市の見解は。</p>	<p>市長</p>	<p>環境課長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
	<p>2. 教育長の長期不在における問題</p>	<p>教育長が不在となって10カ月がたとうとしている。これは、教育行政における異常事態であるだけでなく、香美市市政に対する信頼を大きく損なっているという現実を正しく認識しなければならない。子どもたちが新しい未来へ踏み出す、卒園、卒業式、入園、入学式を、新たな教育長のもと迎えさせてあげたいという多くの保護者の願いに反し、今3月定例会議にも新たな教育長人事案は提出されていない。教育長不在解消に向けた取り組みと課題を問う。</p> <p>(1) 協議の進捗状況について。</p> <p>① 12月定例会議以降、具体的な人物像、人選に進展はあったか。</p> <p>② 市長は解決に向けて(1月19日の市長説明会以外で)具体的にどのような取り組みを行ったのか。</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p> <p>〃</p>

令和7年香美市議会定例会3月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
<p>4番 西村 剛治 一問一答 (答弁80分うち質問45分)</p>	<p>2. 教育長の長期不在における問題</p>	<p>③ 議会への人事案提出は何月になるのか。</p> <p>④ 提出できないのにはどのような問題があるのか。議会の承認を得るためにどのような手順で進めていく考えか。</p> <p>⑤ 提出期限を定め、早期解決を望む市民の声に対して、市長の責務として明確なロードマップの提示を。</p> <p>(2) 教育委員会の運営について。</p> <p>① 新たな教育長が任命された場合、その教育長の任期3年の起算日はいつから計算されるか。</p> <p>② 現在の教育長職務代理の教育委員任期は5月までである。教育長が不在の中、新たな教育長職務代理の任命はどのように行われるのか。</p> <p>③ 教育委員の議会提案はいつ行うのか。委員の人選について議会へ事前に説明を行う考えはあるか。</p> <p>④ 2年の任期が切れる教育委員会の推進官は、次年度以降も継続されるのか。</p> <p>(3) 1月19日の市長個人主催の住民説明会について。</p> <p>① 教育長不在は香美市行政としての重要事案である。なぜ、市長個人の主催という形で開催したのか。</p> <p>② 説明会で、市長は、教育委員に共催を断られたと発言している。教育委員会に対してどのような呼び掛けと説明があったのか。また、どのような返事をしたのか。</p> <p>③ 住民説明会における市長の発言は、全て香美市長としての公式発言であったという認識でよいのか。</p>	<p>市長 教育長職務代理者</p> <p>市長</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>市長</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>市長</p>	<p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>〃</p> <p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>教育長職務代理者</p> <p>市長</p>

令和7年香美市議会定例会3月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
<p>4番 西村 剛治 一問一答 (答弁80分うち質問45分)</p>	<p>2. 教育長の長期不在における問題</p>	<p>④ 参加した市民からは、教育委員の考えも聞きたかったという声があった。教育委員として、これまでの経過等を説明する考えはあるか。</p> <p>⑤ 市民に対して私的ではなく公的な立場で、正確な情報提供、判断材料の提供ができたと考えるか。</p> <p>⑥ 今後も住民との意見交換会を開催する考えか。</p>	<p>市 長 教育長職務代理者</p>	<p>教育長職務代理者</p> <p>市 長</p> <p>〃</p>
	<p>3. ポスト「あんぱん」の取り組みの必要性</p>	<p>まもなく、朝ドラ「あんぱん」の放送が開始される。それに合わせて、本年度は朝ドラ「あんぱん」関連の事業を数多く急ピッチで実施してきた。しかし、朝ドラ「あんぱん」放送開始はゴールではなく、香美市を「やなせ先生が生まれた町」「アンパンマンのふるさと」として、全国的な認知度を勝ち取っていくための本当のスタートである。ポスト「あんぱん」に向け、市の命運をかけてまちづくりを進めていく強い覚悟と実行力が必要である。市の姿勢を問う。</p> <p>① 次年度予算案には、朝ドラ「あんぱん」放送期間中の取り組みが少ないだけでなく、放送終了後の具体的な取り組みが見当たらない。市としてポスト「あんぱん」にどのように取り組んでいく考えか。</p> <p>② 「あんぱん室」の役割の見直しが必要である。朝ドラ「あんぱん」、「やなせたかし」関係から、やなせキャラやアンパンマンまで、一元的に行える横断的な体制に見直し、企画力、実行力、情報発信力を強化するために、積極的に人員強化もすべきであると考える。検討を。</p> <p>③ 「やなせ遺産」の調査を実施し、市民の記憶とともにアーカイブ化する取り組みと、資源としての活用方法の検討を官民連携で進めていくべきである。実施する考えはあるか。</p> <p>④ 放送が始まる朝ドラ「あんぱん」や、リニューアルする奥物部ふるさと物産館を生かした地域の盛り上げのために、両支所機能の強化と人員の充実が必要である。来年度、香北支所、物部支所の体制に変化はあるか。</p>	<p>市 長</p>	<p>企画財政課長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>総務課長</p>